

かとげんしょう

過渡現象

■ 用語解説 ■

ある状態に変動があった場合に、次の安定状態に至る間に起こる現象をいう。例えば電気回路では、スイッチの投入などの条件の変化により、回路の電流や電圧は短時間の不安定な状態を経て安定な状態に落ち着くことがある。電流や電圧が一定の値に落ち着いた状態を定常状態といい、この定常状態に至るまでの不安定な状態を過渡状態、その期間を過渡期間という。そして、この過渡期間に起こる現象の変化を過渡現象と呼ぶ。平衡が崩れて状態が動き、不安定になっている状態を指すもので、水の中にインクを落とシインクが広がっていく現象なども過渡現象である。